

シスウ云フヤウナ特殊ナ物ニ付テ増税ヲスルト云フコトニナレバ、又米國側ニ於テモ、

日米貿易全體ニハ響カナクトモ、何カ特殊ナ物ニ付テ増税ヲサレルト云フ心配ハナイ

ノデアリマスカ、其點ヲ重ネテ御伺致シマス

○中村政府委員 御尋ノ點ハ、一種ノ報復的關稅ヲ向フデモ課スルノデハナイカト云

フノデアリマセウガ、サウ云フコトハナイト考ヘテ居リマス

○鹽川委員 今内地デ金錢登錄機ヲ作ッテ居ル會社ハ幾ツゴザイマスカ

○尾關政府委員 三ツゴザイマス、名前ヲ申上ゲマセウカ——日本金錢登錄機株式會社、株式會社神戸製鋼所鳥羽工場、國產金錢登錄機株式會社デゴザイマス

○鹽川委員 今内地デ金錢登錄機株式會社ハ幾ツゴザイマスカ

○尾關政府委員 三ツゴザイマス、名前ヲ申上ゲマセウカ——日本金錢登錄機株式會社ト云フモノガ出來テ、アノ會社デ亞米利加ノ「ナショナル」登錄機會社ノ技師ヲ呼シテ研究シテ、今

ガ今ノ日本金錢登錄機株式會社ト云フモノガ出來テ、アノ會社デ亞米利加ノ「ナショナル」登錄機會社ノ技師ヲ呼シテ研究シテ、今

日ニ於テハ輸入品以上ノモノヲ製造致シテ居ルノデアリマス、ソンナ關係デ、亞米利

フノハ、「ナショナル」ト云フ名ノ付イテ居ルノデハアリマセヌデシタカ、ソレガ其三社ノ中デ一番大キイノデセウガ、全體ノ何割ヲ占メテ居リマスカ、日本金錢登錄機株式會社ノ生産額ハ、他ノ二社ニ比シテドレダケアリマセウカ、其點ヲ御伺ヒ致シマス

○尾關政府委員 日本金錢登錄機株式會社ガ鹽川サンノ仰シヤル日本「ナショナル」金錢登錄機販賣株式會社ト同ジモノト思ヒマ

スガ、是ガ多數ヲ生産シテ居リマス、併シ販賣臺數ガ月ニ何割ト云フヤウナコトハ、他ノ營業會社トノ關係モアリマスノデ、一寸

申上げ兼ネマスガ、仰シヤル通リニ此會社ガ一番臺數ガ多イコトハ多イヤウデアリマス、併シ神戸製鋼所ノ方ニ於テモ最近ドン

ドン増シテ居リマシテ、今デハ其臺數ニ於テ日本金錢登錄機株式會社ニ次グ迄ニナッテ居リマス

○鹽川委員 從來日本デハ金錢登錄機ハ餘り精巧ナモノガ出來ナカッタヤウデス、ソレガ今ノ日本金錢登錄機株式會社ト云フモノガ出來テ、アノ會社デ亞米利加ノ「ナショナル」登錄機會社ノ技師ヲ呼シテ研究シテ、今

トカ、或ハ此登錄機ノ價格ヲ決メルトカ、

マシテ、稅率ヲ上ガルコトニ致シタ次第デアリマス

○鹽川委員 斯ウ云フ機械ノ價格ヲ決メルトカ、或ハ此登錄機ノ價格ヲ決メルトカ、

マシテ、稅率ヲ上ガルコトハ、是

トカ、或ハ此登錄機ノ價格ヲ決メルトカ、

マシテ、稅率ヲ上ガルコトハ、是

トカ、或ハ此登錄機ノ價格ヲ決メルトカ、

マシテ、稅率ヲ上ガルコトハ、是

トカ、或ハ此登錄機ノ價格ヲ決メルトカ、

マシテ、稅率ヲ上ガルコトハ、是

アリマスカ、其點ニ付テ御意見ヲ伺ッテ置キタイ

○尾關政府委員 仰セノヤウニ「ナショナル」ノ金錢登錄機ハ高級品デアリマシテ、内地ノ

物ハソレニ及バザルモノガアルト思ヒマス、隨テ價格モ内地ノ方ガ安イ物ガアルカモ知

レマセヌガ、關稅デ或ル程度マデ保護致シマシテ、サウシテ日本ノ登錄機ノ良イ物ガ

次第ニ出來ルヤウニスル必要ガアルト思ヒマシテ、稅率ヲ上ガルコトニ致シタ次第デアリマス

○鹽川委員 徒然ナラバ、モットズット安ク出來ルノ

トカ、或ハ此登錄機ノ價格ヲ決メルトカ、

マシテ、稅率ヲ上ガルコトハ、是

トカ、或ハ此登錄機ノ價格ヲ決メルトカ、

マシテ、稅率ヲ上ガルコトハ、是

トカ、或ハ此登錄機ノ價格ヲ決メルトカ、

マシテ、稅率ヲ上ガルコトハ、是

トカ、或ハ此登錄機ノ價格ヲ決メルトカ、

マシテ、稅率ヲ上ガルコトハ、是

アリマスカ、其點ニ付テ御意見ヲ伺ッテ置キタイ

地ノ「コスト」ハ割合ニ安いノデスケレドモ、外國カラ來マスモノガ非常ニ高イ爲ニ、自然ニ其方ノ値ニ連レラレテ、内地ノ

生産價格ト云フモノガ高クナッテ居ルデアラウト思ヒマス、ソレデスカラ茲デ稅關ヲ

高クスルト云フコトニナルト、隨テ外國ノ物ガ高クナッテ來ル、高クナルト元々ガ亞米利加カラ來タ物デアリマスカラ、隨テソレニ連ラレテ日本ノ生産ノ價格ト云フモノガ

高クナル、斯ウ云フ結果ガ來ルト私ハ思フ、本來ナラバ、モットズット安ク出來ルノ

トカ、或ハ此登錄機ノ價格ヲ決メルトカ、

マシテ、今好イ加減ノ物デモ八百圓位シテ居ル

ノデス、アノ原價ト云フモノハ安イモノデアラウト思ヒマス、ソレガ何故八百圓モス

ルカト云フト、ソレハ亞米利加ノ品物ガソレ以上高イカラソレニ連ラレテ、モット安ク

テモ宜イノデスケレドモ、其値段ヲ何處マ

デモ維持シテ居ル、殊ニアレハ根強イ力ヲ

持ツテ居リマシテ、値段ヲ崩スヤウナコトハ

絶對ニ致シマセヌカラ、其爲ニ非常ニ値ガニ連レテ、生産價格ハ安クテモ販賣價格ガ

高クナル、斯ウ云フヤウニ考ヘマスガ、内

地產業ガ程度ヲ超エテ非常ナル保護ヲ受ケ

ハ相當御考慮ニナッテ置イテ戴キタイ、モウ一二年スレバ部分品ヲ輸入シナクテモ完成スル域ニ達シマスケレドモ、併シ今ハ部分品ヲ輸入シテ、日本獨特ノモノヲ製造スル資料ニスル必要ノアル場合デアルト思ヒマスカラ、其點ヲ一つ寛大ニシテ戴キタイト思ヒマス

ソレカラ兎皮ノ問題デアリマスガ、兎皮ノ輸入ニ對スル今マデノ關稅定率ガアリマスガ、兎毛ハ今マデ外國カラ——外國ト云ヒマシテモ支那、滿洲ヲ除イタ外國カラ來ルノデアリマスガ、目下御承知ノ通り滿洲ヲ中心トシテ、或ハ蒙古等カラ非常ニ多ク參リマシテ、日滿支一體ノ經濟「ブロック」ノ上カラ言ヒマスルト——歐羅巴、亞米利加其他ノ方カラ來ルノデアレバ別デアリマスガ、ドウモ今ノ實際ヲ見マスト、製帽用ノ兎毛ハ段々研究ノ結果、滿洲或ハ蒙古方面カラウント輸入シ得ル見込ガ付イタサウデアリマス、サウシマスレバ、一般外國品ノ輸入トハ違ッタ御取扱ニナル御意思ハナ

○尾關政府委員 兔毛ノミヲ輸入致シマス

ト無税デゴザイマス

○福田委員 今寸聽取レナカツタノデス

ガ、兎皮ニ兎毛ノ附イテ居ルモノハ略々分リ

マシタガ、別ニ毛ヲ刈リテ、兎毛ノミトシ

テ輸入スル時ノ關係ハドウ云フ風ニナリマスカ

スカ

ノ上カラ言ヒマスルト——歐羅巴、亞米利

加其他ノ方カラ來ルノデアレバ別デアリマ

スガ、ドウモ今ノ實際ヲ見マスト、製帽用

ノ兎毛ハ段々研究ノ結果、滿洲或ハ蒙古方

面カラウント輸入シ得ル見込ガ付イタサウ

デアリマス、サウシマスレバ、一般外國品

ノ輸入トハ違ッタ御取扱ニナル御意思ハナ

レニナッタ理由等ヲ承リタイト思ヒマス

○尾關政府委員 只今福田サンノ仰シヤッ

タ趣旨ガ丁度此中ヘ入ッテ居ルト存ジマス

ガ、滿洲或ハ北支等カラ入ッテ來ル兎毛皮

ノミヲ、特別ニ稅金ヲ安クシテ、他ノ國カ

トコトハ、尙ホ暫ク考究ノ餘地ガアルト存ジ

マス、併シサウ云フ所カラ入ッテ來ル兎毛

皮ヲ以テ兎毛ヲ造ッテ、其兎毛ヲ製帽用ニ供

スル時ハ免稅ニシテ、製帽業ノ便宜ヲ圖ル

ト同時ニ、仰セニナッタ即チ滿洲或ハ北支等

カラスウ云フモノガ入り易クスルヤウニシ

タノデゴザイマス

○福田委員 今一寸聽取レナカツタノデス

ガ、兎皮ニ兎毛ノ附イテ居ルモノハ略々分リ

マシタガ、別ニ毛ヲ刈リテ、兎毛ノミトシ

テ輸入スル時ノ關係ハドウ云フ風ニナリマスカ

スカ

ノ出來ヌコトハ、色々特惠關稅其他ノ關係

ニ一般外國カラノ輸入物ニ對スル差別待遇

リマスガ、其邊ハ如何デアリマスカ、同時

日本内地ノモノダケデハ足ラヌト聞イテ居

ル、例ヘバ製絨所ナリデ使ヒマスモノデ、

日本内地ノモノダケデハ足ラヌト聞イテ居

リマスガ、其邊ハ如何デアリマスカ、同時

日本内地ノモノダケデハ足ラヌト聞イテ居

リマスガ、又軍需品ト致シマシテハ、内地

ニ相當生産モ增加致シマシテ、今ノ所ソレ

ヲ以テ充テ、居ルヤウナ次第デアリマス

ス、ソレヲ政府ハドウ云フ風ニ御考ニナッテ

居リマスカ、ソレカラ兎皮及ビ兎毛ノ輸入

ガ滿蒙方面カラ幾「プロセント」位輸入シテ居リ

マスカラ御伺シタノデアリマス

○尾關政府委員 今滿洲カラ入ッテ居リマス

ス兎毛ハ、昨年二万三千圓デアリマス、ソ

レカラ亞米利加合衆國カラ八千圓入ッテ居

リマス、ソレカラ中華民國カラホンノ僅カ

デアリマシテ、合計致シマシテ昨年二万四

千圓デアリマス、モウ一度申上ゲマスナラ

バ輸入ノ總額二万四千圓ノ中二万三千圓マ

デハ滿洲カラ入ッテ居リマス

○福田委員 今内地ニ於テ軍需品ニ充當サ

レルカドウカノ御答辯ガナカツタガ、御答辯

出来マシタラ伺ヒタイ、是ハ實ハ日本ノ養

兔事業ノ上ニ非常ニ關係スルコトデアリマ

シテ、軍需品ダケニ充當スルニハ、外國カ

ラ來ナクテモ宜イト云フノデアリマスカ、

ソレヲ御伺シテ置キタイト思ヒマス、ソレ

カラ今兎皮ト云フコトデナク、兎毛ト致シ

マシテ輸入致シマシタモノガドノ位ゴザイ

マセウカ

○尾關政府委員 今申シマシタヤウニ、外國カラ入ル全體ガ二万四千圓デアリマス、其中ノ幾分カガ或ヘ軍需ニ使ハレルカモ知レマセヌガ、大體ニ於テ今軍需品ト云フノハ、前申シマシタヤウニ内地ノ物ヲ以テ間ニ合ツテ居リマス

○福田委員 今兎毛トシテ入りマスモノト、兎皮トシテ入りマスモノトノ數量ヲ伺ヒタイノデス

○尾關政府委員 兎毛トシテ入ルノハ、昨年ハ總額八十七万四千圓入ツテ居リマス、兎毛皮ハ前申シマシタヤウニ二万四千圓デゴザイマス

○福田委員 サウスルト只今御話ニナリマシタヤウニ、兎毛トシテ入りマスモノハ無税トナル、内地ニ於キマシテ若シ之ヲ兎皮トシテ皮ダケノ需要ト云フモノガ實際ニモウ一遍伺ヒマスカ、兎毛ダケデ八十七万リマスガ、サウデアリマスカ、ソレモ毛ヲ附セズシテ、皮ダケトシテノ内地ノ實際ノ需要ハドノ位ノモノデアリマセウカ

○尾關政府委員 兎毛ノ輸入額ト、ソレカラ兎毛皮ノ輸入額ハ仰セノ通リデアリマス、ソレカラ毛ヲ附セナイ兎ノ鞣シタヤ皮ノ需要ハゴザイマセヌ

○福田委員 只今ノ御話デハ毛ダケナラバ無税トナル、皮トナルト關稅ガ課カル、ソレハ間違ヒゴザイマセヌカ

○尾關政府委員 兎毛皮トシテ入ツテ來レバ四割課カリマス、若シ皮ノミトシテ入ツテ來レバ無税、毛ノミトシテ入ツテ來レバ是モ無税デアリマス

○福田委員 サウ致シマスト製帽ノ問題デアリマスガ、製帽用兎毛ニ需給ニ付キマシテ、大藏省當局ハ斯ウ云フ關稅定率ヲ御改正ニナリマシテ、本則ナラバ日本内地ノ養兎ニ於テ總デヲ供給シ得ルト云フ御見込ガ立ツテノコトデゴザイマセウカ、其點ヲ一寸伺ヒタイ

○尾關政府委員 日本内地ノ兎毛ヲ以テ全部需要ガ充タシ得ルトハ考ヘテ居リマセヌ、ソコデ滿洲或ハ北支等カラ入ツテ來ルモノニ對シテハ、主トシテ入ツテ來マスル兎毛皮ヲ以テ兎毛ヲ作ル、サウシテ製帽ニ供スルモノニ付テハ、稅金ヲ免ジテ入リ易ク致シタイ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

○福田委員 次ニ木材ノ部分ニ付テ御伺シタインデスガ、木材ノ部分ノ無税トアリマスノハ「バルブ」原料ヲ得ル爲ノ目的デアルノデゴザイマスカ、其他何カ目的ガ伏在シテ居リマス

○尾關政府委員 輸入稅表番號六百十二號ニアリマスヤウニ、木材ノ「已ノ四」ノ中ニ色々アリマスガ、「エゾマツ」「トドマツ」ト云

フモノト「マツ」屬トハ、全然別ニナッテ居リ
マス「マツ」屬(紅松等)トナッテ居リマスゼ
ノノミヲ今度無税ニスルノデアリマス

○福田委員 今日本ノ非常ニ困リマスノハ
製函材料デアリマスガ、是ハ紅松ノミデハ
到底出來ナイノデアリマシテ、殊ニ軍需品
ヲ送リマスニモ、亦日本カラ外國ニ輸出致

シマスル總テノ物品包裝材料ト致シテ、製
函材料ガ非常ニ拂底シテ居ルノデアリマス
ガ、ソレヲ此紅松ダケニ限ラレルト云フコト
ヨリモ、目下ノ情勢ニ御考ニナリマシテ、サ
ウ云フ製函材料ヲ輸入スルト云フコトモ、
一面輸入防遏ノ爲ニハ面白クアリマセヌガ、
一面ニ於テハ輸出若クハ軍需品トシテノ事
變ニ即應スル方法ト致シマシテ、其方ニ取
ラレマスカラ民間ガ非常ニ困シテ居ルノデ
アリマス、隨テ包裝ニヤハリ不完全ヲ來シ
マスルカラ、日本ノ輸出品ノ損傷等ガ免レ
ヌ點モアリマシテ、結局聲價ヲ海外ニ失ス
ルコトニナルノデアリマス、其邊ヲ何カ御
考ニナッタノデアリマセウカ、一寸御伺致シ
マス

○村上政府委員 包裝材料トシテハ「エゾ
マツ」「トドマツ」ノ類ガ最モ適シテ居リマ
スガ、是等ヲ今日本ニ入レルト致シマスレ
バ「シベリヤ」カラ入レナケレバナラヌ、併

シ此際「シベリヤ」カラ多クノ輸入ヲ期待ス
ルコトハ、露西亞ノ國情ニ照シマシテ甚ダ
困難デアリマス、又特ニ包裝材料ノ爲ニ此
際税ヲ無税ニスルト云フコトハ、一面ニ於
キマシテ内地ノ各種ノ林業ヲ壓迫スル形ニ
モナリマスカラ、俄ニ實現ハ困難ト思ヒマ
ス

○福田委員 其點ハ私モ能ク諒承シテ御問
シテ居ルノデアリマスガ、目下日本ノ現存
林有ノ實際カラ申シマスト、其安イ製函材
料ト云フモノガ、中々得難イノデアリマシ
テ、其上ニ軍需方面ニ殆ド需要サレマスル
ノデ、一般民間ガ餘程之ニ苦痛ヲ嘗メテ居
ルノデアリマス、金屬ヲ以テスルト云ヘバ
一層困難デアリマス、今「シベリヤ」方面カ
ラノ輸入ガ杜絶シテ居リマシテ困難デアリ
マスコトハ、既ニ北樺太ノ林業、「オホー
ツク」等ノモノガ露西亞ノ壓迫ニ依リマシ
テ、一切作業ハ出來ナイト云フコトニ依ッテ
モ承知シテ居リマスガ、併シサウ云フモノ
ハ入ラナクテモ、萬一ノ場合ニハ入レテ差
支ナイト云フコトニ爲サッテモ、日本ノ林業
ヲ餘リ壓迫ラシテイト思フノデス、日本ノ
今ノ製函材料ト云フモノハ、是ハドウシテ
アリマス、又一旦之ヲ無税ニ致シマスルト、
将来事變等ガ治マリマシタ場合ニ、外國カ
モ「シベリヤ」方面ナリ、亞米利加方面ニ仰
ハ、前ト同ジヤウニ是ガ各種ノ林業ヲ壓迫

ク、一層困難ニナルダラウト思ヒマス、サ
ウシテ今軍需方面ノ包裝用ニ非常ニ使ハレ
マスカラ、今内地ノ包裝用ト致シマシテハ、
實際隨分騰貴致シテ居リマスルシ、又隨
テ對外貿易ノ關係ニモ及ボスコトガ多イト
ラヌニシテモ、其邊ハ少シ寛大ニシテ置イ
テ、萬一ノ場合ニハ入レテ宜イト云フコト
ノ裕リヲ置ク方ガ、國策上却テ妙味ガアリ、
シテ居ルノデアリマスガ、目下日本ノ現存
林有ノ實際カラ申シマスト、其安イ製函材
料ト云フモノガ、中々得難イノデアリマシ
テ、其上ニ軍需方面ニ殆ド需要サレマスル
ノデ、一般民間ガ餘程之ニ苦痛ヲ嘗メテ居
ルノデアリマス、金屬ヲ以テスルト云ヘバ
一層困難デアリマス、今「シベリヤ」方面カ
ラノ輸入ガ杜絶シテ居リマシテ困難デアリ
マスコトハ、既ニ北樺太ノ林業、「オホー
ツク」等ノモノガ露西亞ノ壓迫ニ依リマシ
テ、一切作業ハ出來ナイト云フコトニ依ッテ
モ承知シテ居リマスガ、併シサウ云フモノ
ハ入ラナクテモ、萬一ノ場合ニハ入レテ差
支ナイト云フコトニ爲サッテモ、日本ノ林業
ヲ餘リ壓迫ラシテイト思フノデス、日本ノ
今ノ製函材料ト云フモノハ、是ハドウシテ
アリマス、又一旦之ヲ無税ニ致シマスルト、
将来事變等ガ治マリマシタ場合ニ、外國カ
モ「シベリヤ」方面ナリ、亞米利加方面ニ仰
ハ、前ト同ジヤウニ是ガ各種ノ林業ヲ壓迫

スルヤウナコトニナリマシテ、又實際向フ
カラ澤山入ルヤウナ場合ニハ、再ビ關稅ヲ
掛ケナケレバナラヌト云フヤウナコトニナ
リマス、斯様ニ將來ヲ見越シマスト、北洋材
ニ類スル所ノ「トドマツ」、「エゾマツ」ノ類
ヲ此際無税ニスルト云フコトハ、内地竝ニ
樺太、北海道ノ林業カラ見マシテ、十分慎
重ニ致シマセヌト非常ナ危険ヲ來タスコト
ニナルダラウト思ヒマス

○福田委員 一理ゴザイマスルガ、斯ウ云フ
場合デアリマスカラ、私ハサウ云フ風ニシ
テ成ベク裕リノアル政策ヲ立テテ置イダ方
ガ宜イト申上ゲルノデアリマシテ、万一平
和克服ノ後ニ於キマシテハ、ヤハリ議會ニ關
稅定率改正案ヲ御出シニナルト云フコトモ
直ぐ出來ルコトデアリマスカラ、其方法ヲ
御採リ願シテ戴ク方ガ、今日ノ窮迫セル製函
材、包裝材ト云フモノノ困難ヲ打開スルノ
ニ宜イノデハナイカ、斯ウ考ヘルノデアリ
マス、例ヘバ鴨綠江沿岸方面ノ林業ニ致シ
マシテモ、亦サウ云フ點ニ相當關係スルコ
トガアリハシナイカト思フノデアリマス、
私共ハ平和克服ノ時ニ困ルカラト云フヤウ
ナ御考ハ御尤デアリマスガ、併シスウ云フ
全ク窮迫致シマシタル局面ヲ打開致シマス
ル爲ニハ、其邊ノ裕リヲ生ズルヤウナ政策
ヲ執ツテ置カレル方ガ、本當ナ活キタ經濟ノ

作用ヲ爲シマスル點ニ於テ有利ダト思フノ
デス、隨テ此方面ニ少シク追加修正デモシ
テ戴ク御意思ハナイモノデゴザイマセウカ

○村上政府委員 只今之ニ修正ヲスル意思

ガナイカ、斯ウ云フ福田委員ノ御發言デア
リマスガ、政府ト致シマシテハ、之ニ追加
スル意思ハゴザイマセヌ

○福田委員 御意思ノ程ハ分リマシタガ、
今本員ノ申シマシタ實際上ノコトニ付テハ、
オ役所式ノ千遍一律ノ規則ト云フモノデナ
クテ、多少立法ノ時ニハサウ云フ裕リヲ付
ケタ方策ヲ立テルコトガ宜シイト思ヒマス
カラ、是ハ意見ノ相違ニモナリマスカラ此
程度ニ止メテ置キマスガ、ドウカ其方面ヲ
多少御考ヘヲ願ッテ、本法ヲ施行致シマス
ニモ、私ハ少し融通ノ利ク方法ヲ執ッテ戴キ
タイト思ヒマスガ、其點ニ付テ御答ヲ願ヒ
マス

○尾關政府委員 福田サンガ仰シヤルコト

ハ大イニ考慮シナケレバナラヌ場合ガアル
ト思ヒマス、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、
現在ノ制度ニ於テモ保稅工場ヲ利用致シマ
スト、其保稅工場デ拘ヘタモノハ、無稅ト
シテ外國へ輸出スルコトガ出來ルヤウニナッ
テ居リマス

○福田委員 大變結構デアリマスガ、成ベ

ク裕リノ付ク方策ヲヤツテ貰ヒタイト云フ
コトヲ希望致シマシテ、本員ハ之ニ對スル
質疑ハ打切りマス

○渡邊委員 私モ序デニ御尋シタイト思ヒ
マス、兎毛ノ輸入ハ無稅ニナリマス關係カ
ラ、ドノ位ノ輸入ガ殖エル御見込デアリマ
セウカト云フコトヲ一寸承リタイ、濠洲デ
ハ羊ガ兎ノ爲ニ困ヅテ居ル、ソレデ濠洲デハ
兎ハ内地ニ於ケル鼠ノヤウニ、地方々々デ懸
賞ヲ與ヘテ捕ヅテ居ル、然ルニ我ガ國內デハ
兎毛ガ必要デアルカラ、濠洲カラ之ヲ輸入
スルコトハ、向フデハ錢ヲ出シテ兎ヲ殺シ
テ居ルノデアリマスカラ、非常ニ經濟的ニ
宜イコトデハナイカト思ヒマスガ、其點ニ
於テ御分リニナッテ居ル點ヲ承リタイ

ソレカラ羊毛等ノ屑毛ノ輸入ト云フモノ
ハ、實際國內ノ事情カラ言ツテモウ少し多
ク許可ヲ與ヘル必要ガアルト思ヒマス
ソレカラモウ一點ハ染料ノ輸入デアリマ
スガ、輸出入ノ措置等ニ於テ染料ノ輸入ヲ
調整サレマスコトハ肯定スルノデアリマス
ガ、新纖維等ヲ使用スル爲ニ、實際ニ於テ
ハ内地ニアル染料、或ハ輸入シテアル染料
ニ依ツテ染メラレナイ絲ガ澤山アル、隨テ染
色が出來ナイ爲ニ非常ナ不經濟ヲ及ボシ、
其他ノ染料モ暴騰シテ居ル、染料ノサウ云

フ素質ヲ持ツタモノニ對シテハ、相當ニ今後
輸入サレタイ、先づ是ダケヲ御伺致シマス
○尾關政府委員 兔毛ノ輸入ハドノ位殖エ
ルカト云フ御話デアツタト思ヒマスガ、兎毛
ハ七十八万圓程輸入シテ居リマス、是ハ
主トシテ製帽ニ使ハレテ居リマス、此兎毛
ノ代リニ今度兎毛皮ヲ輸入致シマシテ、内
地デ兎毛ヲ作ルヤウニシタイ、斯ウ云フ考
カト云フ御尋デアリマスガ、ソレハ満洲、
北支等カラ相當澤山入ツテ來ルヤウニナル
ト思ヒマス、隨テ兎毛皮ガ相當入ツテ來レバ、
此兎毛ノ輸入ノ總額ハ逆ニ減ツテモ宜イコ
トニナルト思ヒマス、モウ一ツハ濠洲ノ兎
毛ノ御話デアツタト思ヒマス、渡邊サンノ
仰シヤツタ通リニ、濠洲ニハ兎毛ハ相當アル
ヤウデアリマスガ、此兎毛ハ濠洲カラ直接
ニ日本ニ入ツテ居リマセヌノデ、白耳義、英
吉利等デ兎毛ニ製サレテ日本ニ入ツテ來テ
居リマス、前ニ申シマシタ昨年ノ七十八万
圓程ノ輸入ノ中デ、七十一萬ハ白耳義カラ
入ツテ、七万圓ガ英吉利カラ入ツテ來テ居ル、
斯ウ云フヤウナ狀態デアリマス、隨テ兎毛
タノデ、相當高イモノガ入ツテ來ルヤウニ
ナッテ居タノデアリマスガ、日本ニ於テモ

色々研究致シマシタ結果、兎毛皮カラ製帽
用ノ兎毛ガ造レルヤウニナリマシタノデ、
今回斯ウ云フヤウナ製帽用ニ供スル兎毛ヲ
免稅シテ、滿洲北支方面カラ入レルヤウニ
シタイ、斯ウ考ヘタ次第デアリマス、尙ホ
羊毛ノ屑毛、染料ト云フヤウナコトニ付キ
マシテ仰シヤツタコトハ御尤ノ點モ隨分ア

ルト思ヒマスガ、何分今ノ經濟情勢其他色々
ノコトニ付テ考慮シナケレバナラナイト
存ジマス、隨テ御說ノ點ヲ考慮シテ、將來
屑毛ノ輸入數量增加、或ハ染料等ニ付テハ
適當ナル措置ヲ執ルヤウニ政府トシテハ致
スヤウニナルト存ジテ居リマス

○渡邊委員 屑毛ノ輸入、染料ノ輸入ニ付
テハ十分理解ヲ以テ御考慮願フト云フコト
デアリマスノデ、私ハ反復質問ヲ控ヘマス
ガ、實際ノ狀況カラ申シマシテモ、新ノ毛
ガ入リマセズ、サウシテ「モスリン」ノ生産ヲ
統制サレテ居ル、サウシテ混紡シタ毛ヲ使
フコトニナッテ居ル、隨テ内地ノ反毛ト云フ
モノガ少クナリマス、隨テ我國ニテハ屑毛
ノ輸出ガ禁止サレテ居リマスケレドモ、國
内ノ屑毛ケデハ足リマセヌノデ、屑毛ノ輸
入ニ付テハ本當ニ許可セラレルコトヲ願ヒ
マス、私ハ良イ毛ヲ澤山入レテ欲シトイト云フ
ノデハナイ、屑毛ヲ利用スルト云フヤウナ

コトヲ斯ウ云フ時代ニ要求致シマスコトハ、寧ロ御贊成ニナッテ宜イデヤナイカ、次ニ染料ノ點ニ付テハ、我國ニアリマスル染料、或ハ輸入致シマシタル現在ノ染料ニ於キマシテハ、動物纖維ト植物纖維ヲ一度ニ染メテ宜イト云フヤウナ染メ方ノ「ユニオン」染料ハアリマスケレドモ、人造纖維ト羊毛ト一度ニ織リマシタモノヲ染メマス染料ハ、我國ニハ絶対ニナイト云ッテ宜イノデアリマス、此染料ヲ輸入ラスルコトガ所謂國策ニ順應スルモノデアル、御明答デスカラ、諄ク申シマセヌガ、ドウカ此點ハ參與官ニモ御考慮ヲ願シテ置キタイ、サウ云フモノヲ輸入スルコトガ所謂國策ニ乘シテ居ル、ドウゾ中村參與官ノ御贊成ヲ願シテ置キタイト思ヒマス

ソレカラ私モウ一ツ御答辯願ヒタイ問題ハ兎毛デス、濠洲ノ方デ懸賞ヲ付ケテ兎ヲ殺シテ其始末ニ困シテ居ル、斯ウ云フ物ヲ是マデナゼ輸入シナカッタカ、ドウ云フ點デ輸入ガ出來ナカッタカ、此點ヲ一應承リタイト思ヒマス

○尾關政府委員 製帽用ノ兎毛ト云フノハ色々加工ヲ要シマスルノデ、今マデ加工ノ點ニ於テ十分ナラザル所ガゴザイマシタ、永年研究ノ結果漸ク出來ルヤウニナリマシタノデ、今度ハ兎毛ヲ輸入シテヤルコトニナッタノデゴザイマス

○渡邊委員 日滿北支ヲ一貫スル一如ノ經濟カラ、北支カラ輸入スルコトモ必要デアリマスケレドモ、幸ヒ今御答辯ノ通り内地ニ於キマシテ是ガ技術ガ進シダトスルナラバ、濠洲カラモ輸入スルコトガ必要デアル、御答辯ヲ願ヒタイ

○尾關政府委員 濠洲或ハ其他カラ入レタ方ガ宜イカドウカト云フコトニ付キマシテハ、當業者ニモ色々利害關係ガアルコトデアルト思ヒマスノデ、政府ニ於テモ相當考慮スル必要ガアルト思シテ居リマス

○渡邊委員 此程度デモウ繰返シテ御尋ハ致シマセヌガ、羊毛ノ死毛ト云フモノハ、ドンナ狀態ニナッテ居リマスカ、濠洲ナラ濠洲デ死ンダ羊ノ毛ヲ輸入スルモノハ、羊毛數量ヲ決定致シマスル時ノ數量ノ中ニ入ッテ居ルカドウカ、御答辯願ヒタイト思ヒマス、臨時通貨法案並ニ關稅定率法中改正法律案ノ質疑ヲ終了致シマシタカラ、是ヨリ討論ニ入りマス

○駒井委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キマス、臨時通貨法案並ニ關稅定率法中改正法律案ノ質疑ヲ終了致シマシタカラ、是ヨリ討論ニ入りマス

○大本委員 私ハ政友會ヲ代表致シマシテ、福田君ノ御意見ニ贊成シ、原二案ニ贊成ヲ致シマス

○高岡委員 私ハ第一議員俱樂部ヲ代表シマシテ、一言申述べタイト思ヒマス、即チ臨時通貨法案ハ事變下ノ今日適當ノ處置ト考ヘマシテ、政府ノ御提案ニ對シマシテ無條件贊成ヲ致シマス

○福田委員 臨時通貨法案ハ、當委員會ニシタ内容ヲ、政府ハ十分御諒察ニ相成シテ、其趣意ニ副ヒマスヤウニ、總テノ計畫ヲ進

○渡邊委員 數量ノ制限ノ中ニ入ッテ居リマス、輸入稅ハ無稅ニナッテ居リマス

○尾關政府委員 北支カラ入リマスル「アストラカン」是ハ羊ノ毛皮ノ中デハ一番高價デアリマスガ、是ガドノ位輸入サレ、又輸入稅ナドハドウデアルカ、今後ノ方針等ヲ承リ

表致シマシテ、此言葉ヲ政府ニ送致シマシテ、本法案ニ贊成スル者デアリマス

此度政府カラ此法案ガ出タモノト思ヒマス、
ソレガ大部分デアリマシテ、他ニ二三アリ
マスケレドモ、是亦適當ナモノト考ヘマシ
テ、政府ノ提出ニナラレマシタ改正法律案ニ
對シ、無條件賛成ノ意ヲ表シマス

○駒井委員長 是ニテ討論ハ終局致シマシ
タ、續イテ採決致シマス、臨時通貨法案並
ニ關稅定率法中改正法律案ノ原案ニ賛成ノ
諸君ノ御起立ヲ求メマス

〔總員起立〕

○駒井委員長 起立總員——兩案ハ原案通
リ可決セラレマシタ、今日ハ是ニテ散會致
シマス

午後一時五十六分散會

昭和十三年三月十五日印刷

昭和十三年三月十六日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局